

広報渉外委員会 基本方針

テーマ「明るい未来へ ～縁を紡いで～」

広報渉外委員会 委員長 木村 惇
副委員長 小原 征司

厚木青年会議所は本年で創立50周年の節目を迎え、厚木青年会議所は地域と共に発展し本年で創立50周年の節目を迎えて参りました。そして次の半世紀への更なる飛躍へと繋げるべく、地域との繋がりをより活性化させる必要があります。

広報の点では創立50年の厚木青年会議所の歴史や伝統、活動の実績を次の50年に繋げる為、これまでの活動をより一層の周知を図ると共に、その受け手側が厚木青年会議所の意義や魅力を感じ、事業への参加や会員拡大に繋がる広報活動を目指します。また厚木青年会議所の情報だけではなく、40年以上も定点撮影を続けてきた我々だからこそ知りえる情報、地域のイベント等、あらゆる情報を地域住民、そして地域外住民に発信していく「地元情報局」としての役割を追求します。

渉外の点ではまずは会員に対して青年会議所運動に積極的に参加してもらえよう、会員一人ひとりに熱意と情熱で訴えかけ、会員個々の意識向上と共に対外との円滑な青年会議所運動を行える渉外活動を目指します。更に「井の中の蛙」ではなく「大海に出れば鯨に出会う」を胸に他団体との交流により自己成長、ひいては組織全体の成長を導く役割を追求します。

広報渉外委員会は、広報・渉外の両面から、地域の人々、他団体、各地青年会議所と縁を紡ぎ、情報発信力を高め、共に皆が発展しあう明るい未来を目指す「水先案内人」としての役割を追求します。そして、この創立50周年を誰もが忘れないように記憶と記録に残して参ります。

〔事業計画〕

1. 定点撮影の実施
2. 京都会議、サマーコンファレンス、全国大会等、公益社団法人日本青年会議所の事業、及び関東地区大会等、関東地区協議会の事業、神奈川ブロック協議会各事業へのメンバーの参画推進・参画の設営・渉外活動・OB各種協力団体に対する渉外活動
3. 5月例会の実施
4. 8月例会の実施
5. 卒業アルバムの作成
6. 正会員、賛助会員の拡大

7. 各種大会、他会議体、他委員会事業への積極参加および協力
8. 50周年記念事業並びに式典の実施